

Ⅲ. 令和2年度 年間活動概要

参加校（支援33校、開発8校）の取組内容は以下のとおり。

- (1) 予め「取組計画書」（支援事業）、「年間・学期指導計画書」（開発事業）を策定し、同計画に基づき、下記項目（ 2 ）のような活動を行った。
- (2) 知財マインドをもち、知財人材の育成に重点を置いた取組の内容は、各参加校においてそれぞれ策定したが、指導内容の例として次の項目が挙げられる。
 - a) 産業財産権標準テキストを用いた指導活動
 - b) 課題解決の体験（創作活動・課題研究・商品開発）
 - c) 外部講師を招聘して知的財産に関する講演会・セミナーを開催
 - d) 研究活動による創作内容に関する知的財産情報の活用、権利化への試み等、知的財産権手続に関するプロセスの体験
 - e) 知的財産の尊重の学習
 - f) 各地域において、地元企業・諸団体・他校と連携して、取組の支援を受け、また、知的財産を普及・活用する活動
- (3) 参加校相互の連絡・情報交換の場として、さらには成果発表の場として、研究会、年次報告会を行った。

1-1 . 年間活動概要

令和2年度の活動概要は以下のとおりである。

令和2年度の活動概要

事業活動		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	取組計画書（支援事業） 年間・学期指導計画書（開発事業） 提出		●	●									
2	支出計画書提出		●	●									
3	研究会開催 (オンラインにて計3回開催)					●	●						
4	(次年度参加校の公募)							●	●				
5	年間指導・実践事例報告書提出										●	●	
6	年次報告会（オンラインにて開催） アンケート提出										●		
7	会計帳簿提出											●	
8	活動終了												●

1-2. 研究会事前調整会議

【実施概要】

事前調整会議の実施概要を下記に記す。

ア. 概要：研究会の実施内容等について、事業全体を踏まえた意見交換、その他

イ. 日時／場所

日時：令和2年 6月28日（日） 9：00～12：00

場所：（独）工業所有権情報・研修館 8階会議室

東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー8F

【参加者】

◆アドバイザー（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	満丸 浩	鹿児島県立鹿児島工業高等学校 校長
2	大保 智	鹿児島県立薩南工業高等学校 校長
3	吉田 道広	兵庫県立西脇工業高等学校 教諭
4	北吉 美大	鹿児島県立鹿児島工業高等学校 教諭
5	中村 晋太郎	大分県立海洋科学高等学校 教諭
6	大高 英俊	秋田県立男鹿海洋高等学校 教諭
7	大津 孝佳	独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校 教授

◆特許庁（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	船越 亮	総務部 企画調査課 知的財産活用企画調整官

◆独立行政法人工業所有権情報・研修館（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	中楨 利明	人材開発統括監
2	高橋 真之	知財人材部長
3	松原 敬祐	知財人材部 部長代理（人材育成環境整備担当）
4	山田 清貴	知財人材部 主査（人材育成環境整備担当）
5	前川 もも	知財人材部 係員（人材育成環境整備担当）
6	登石 智子	知財人材部 契約職員

◆請負事業者 [株式会社イベント&コンベンションハウス] (敬称略)

	氏 名	所 属・役 職
1	坂口 晴子	営業企画部
2	八重尾 昌輝	営業企画部

令和2年度「知財力開発校支援事業」及び「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業」
研究会事前調整会議

次 第

1. 日 時：令和2年6月28日（日）9：00～12：00
2. 場 所：（独）工業所有権情報・研修館 8階会議室（城山トラストタワー8F）
3. 議 事
 - (1) 開会挨拶 9：00～9：05（5分）
（独）工業所有権情報・研修館 人材開発統括監 中楨 利明
 - (2) 研究会について内容及び進め方について 9：05～11：05（120分）
（当日の役割分担と進め方についても確認）

～ 休 憩（10分） ～ （10分）
 - (3) 事業全体を踏まえた意見交換 11：15～11：55（40分）
 - (4) 閉会挨拶 11：55～12：00（5分）
（独）工業所有権情報・研修館 知財人材部長 高橋 真之

1-3. 研究会

【実施概要】

研究会の実施概要を下記に記す。

ア. 概要

本研究会では、教員の方による日頃の知的財産学習の教授方法等について、情報交換・意見交換を行うとともに、この取り組みを通じて、知的財産の保護・権利の活用についての知識や、参加校が取り組む知財学習の取組を自校の知財学習へと活かす契機として活用することを目的に、模擬授業やグループ別による討議を実施した。なお、研究会の分科会では、参加校への助言をより充実したものとするため、担当アドバイザーの下でのグループ討議及び意見交換を実施した。

イ. 日時（WEBを利用したりリモート方式で全3回実施）

令和2年8月21日（金） 12：00～14：45

令和2年8月24日（月） 12：00～14：45

令和2年9月 5日（土） 12：00～14：45

【参加校】

8月21日（金） 14校

神奈川県立平塚工科高等学校

秋田県立男鹿海洋高等学校

栃木県立宇都宮工業高等学校

北海道釧路工業高等学校

神奈川県立神奈川工業高等学校

秋田県立増田高等学校

山形県立置賜農業高等学校

静岡県立遠江総合高等学校

静岡県立御殿場高等学校

静岡県立焼津水産高等学校

サレジオ工業高等専門学校

沼津工業高等専門学校

奈良工業高等専門学校

北九州工業高等専門学校

8月24日（月） 15校

徳島県立徳島科学技術高等学校

大阪府立園芸高等学校

京都府立海洋高等学校

大分県立海洋科学高等学校

宮崎県立宮崎海洋高等学校

日本文理大学附属高等学校

愛媛県立松山工業高等学校
福岡県立香椎工業高等学校
鹿児島県立川内商工高等学校
鹿児島県立薩南工業高等学校
鹿児島県立加治木工業高等学校
鹿児島県立鹿児島工業高等学校
福岡市立博多工業高等学校
山口県立下関工科高等学校
鹿児島県立種子島中央高等学校

9月5日（土） 12校

福井県立科学技術高等学校
兵庫県立西脇工業高等学校
山口県立田布施農工高等学校
長野県上田千曲高等学校
兵庫県立相生産業高等学校
香川県立志度高等学校
大分県立宇佐産業科学高等学校
茨城県立那珂湊高等学校
神奈川県立平塚農商高等学校
兵庫県立加古川南高等学校
石川県立大聖寺実業高等学校
岐阜県立岐阜商業高等学校
(傍聴：大阪府立園芸高校)

令和2年度「知財力開発校支援事業」及び
「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業」
研究会 議事次第

1. 日 時：令和2年8月21日（金）12：00～14：45
令和2年8月24日（月）12：00～14：45
令和2年9月 5日（土）12：00～14：45

2. 実施方法：WEBを利用したリモート方式

3. 議事

【全体会】

1. 開会挨拶文及び来賓御挨拶文の紹介 12:00～12:05 (5分)
2. アドバイザーの紹介 12:05～12:10(5分)
3. 特別講演 12:10～13:00 (50分)
「企業における知的創造活動とアイデア等を活用するために
必要な知的財産権保護の取り組み」
株式会社ホンダアクセス 経理・法務知財部 法務知財ブロック
エキスパートエンジニア 脇田 秀一 様

-休憩時間- 13:00～13:10(10分)

【分科会】

4. グループ別討議 13:10～14:45(1時間35分)
- (1) アドバイザーからの趣旨説明 13:10～13:15(5分)
- (2) グループ内自己紹介 13:15～13:20(5分)
- (3) 知財学習の教授方法の研究 13:20～13:50(30分)
- 休憩時間- 13:50～14:00(10分)
- (4) 自校の知財学習の取組(各校発表) 14:00～14:15(15分)
- (5) フリーディスカッション 14:15～14:45(30分)

1-4. 年次報告会事前調整会議

【実施概要】

事前調整会議の実施概要を下記に記す。

ア. 概要：年次報告会の実施内容等についての意見交換

イ. 日時／場所

日時：令和2年 11月15日（日） 9：30～11：15

（WEBを利用したリモート方式）

【参加者】

◆アドバイザー（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	満丸 浩	鹿児島県立鹿児島工業高等学校 校長
2	大保 智	鹿児島県立薩南工業高等学校 校長
3	吉田 道広	兵庫県立西脇工業高等学校 教諭
4	北吉 美大	鹿児島県立鹿児島工業高等学校 教諭
5	東 義政	石川県立大聖寺実業高等学校 教諭
6	中村 晋太郎	大分県立海洋科学高等学校 教諭
7	大高 英俊	秋田県立男鹿海洋高等学校 教諭
8	大津 孝佳	独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校 教授

◆特許庁（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	沖田 孝裕	総務部 企画調査課 知的財産活用企画調整官

◆独立行政法人工業所有権情報・研修館（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	中楨 利明	人材開発統括監
2	大塚 裕一	知財人材部長
3	松原 敬祐	知財人材部 部長代理（人材育成環境整備担当）
4	山田 清貴	知財人材部 主査（人材育成環境整備担当）
5	前川 もも	知財人材部 係員（人材育成環境整備担当）

◆請負事業者 [株式会社イベント&コンベンションハウス]（敬称略）

	氏名	所属・役職
1	八重尾 昌輝	営業企画部

令和2年度「知財力開発校支援事業」及び「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発事業」
年次報告会 事前調整会議

次 第

1. 日 時：令和2年11月15日（日）9：30～11：15
2. 場 所：WEBを利用したリモート方式
3. 議 事
 - (1) 開会挨拶 9:30～9:35 (5分)
(独) 工業所有権情報・研修館 人材開発統括監 中楨 利明
 - (2) 令和3年度知財力開発校新事業等について 9:35～9:40 (5分)
(独) 工業所有権情報・研修館 知財人材部長 大塚 裕一
 - (3) 年次報告会の進め方について（案） 9:40～11:00 (80分)
 - (4) その他 11:00～11:10 (10分)
 - (5) 閉会 11:10～11:15 (5分)

1-5. 年次報告会

【実施概要】

年次報告会の実施概要を下記に記す。

ア. 概要

令和3年1月23日に年次報告会をWEBを利用したリモート方式にて開催し、参加校の1年間の知財学習の取組について報告して発表を行った。

分科会では、各アドバイザーが進行役となり、各校から年間の取組についての状況（知的財産学習についての取組、ものづくりや商品開発・商品販売等の過程における知的財産権教育の学習内容、活動全体を総括しての成果、知的財産が身近で大切なものとして理解が深められたこと、創造する楽しさ、能力の育成が図られたこと）等をまとめたスライドを用いて報告が行われた。

分科会終了後の全体会では、アドバイザーから分科会が出た各校からの報告の概要について講評を行った。

イ. 実施期間／場所／参加校内訳

日時：令和3年1月23日（土）

参加方法：WEBによるリモート方式

参加校数：41校

令和2年度「知財力開発校支援事業及び知的財産に関する創造力・
実践力・活用力開発事業」年次報告会
次第

【日時】 令和3年1月23日（土） 9：00～12：15

【会場】 WEBを利用したリモート方式

【全体会】

1. 開会挨拶
独立行政法人工業所有権情報・研修館 理事長 久保 浩三 (9:00～9:03) (3分)
2. アドバイザー紹介 (9:03～9:06) (3分)
- 休憩(グループを分科会のグループ別に変更) (9:06～9:11) (5分)

【分科会】

3. 参加校からの年次報告(発表1校10分:途中休憩含む) (9:11～11:41) (150分)
- 休憩(グループを全体会のグループに変更) (11:41～11:56) (15分)

【全体会】

4. 各アドバイザーから分科会における各校報告の概要についての報告 (11:56～12:14) (18分)
及び統括アドバイザー・副統括アドバイザーからのまとめ
5. 閉会挨拶
独立行政法人工業所有権情報・研修館 人材開発統括監 中楨 利明 (12:14～12:15) (1分)

以上